



魚類甚多し内地に
異と異なる魚あり
利今控の二三を
図写し置けり

小笠原島所産鱗介図

宮本元道著 江戸後期 写本 手彩色 1帖

ここに掲げた魚図は『小笠原島真景図』第3帖「小笠原島所産鱗介図」から採った。本図には22種の魚図と16個の貝類の図を収録する。上図はその第1図(見開き26.2cm×37.6cm)で、「ノコギリダイ」か。図の右上には「魚類甚多し内地の魚と異なるものあり今その二三を図写し置のみ」とある。宮本元道は蕃書調所の絵図調出役で、文久元年(1861)12月19日から同2年3月9日まで小笠原島に滞在して医療活動にあたりとともに記録画を残した。(本文15頁参照)

〈請求記号 さ-70〉